

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 4年 12月 1日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	阪神高速道路の技術基準に関する調査研究及び審査業務(2022年度)
業務場所	阪神高速道路(株)の指定する場所
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・資料作成1式→1式 道路構造物の塩害維持管理マニュアルの作成に関する検討1式→1式 鋼管集成橋脚の設計製作架設手引きの改定に関する検討1式→1式 鋼腐食部に対する当て板補修の設計・施工の手引き作成1式→1式 鋼構造物参考図集の改定に関する検討1式→1式 委員会審議を踏まえた検討方針の立案1式→1式 新技術募集に関する審査1式→1式 既設フーチングの耐震照査手引き(案)の更新に関する検討0→1式 RC床版の更新・修繕手引き(案)の更新に関する検討0→1式 報告書作成1式→1式
業務期間(自)	令和 4年 3月 16日
業務期間(至)	令和 5年 3月 31日
契約金額	43,219,000 円
変更金額	22,957,000 円 増
変更後の契約金額	66,176,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

阪神高速道路の技術基準に関する調査研究及び審査業務（2022年度） 第1回変更

3. 2 業務内容

3. 2. 2 設計基準の制定・改定に資する調査研究

(2) 鋼管集成橋脚の設計製作架設手引きの改定に関する検討【変更】

阪神高速では、既設鋼管集成橋脚の常時・地震時の性能検証を行う目的からモニタリング計画を策定し、別業務において計測を開始している。今般、京都府南部を震源とする地震時のデータが取得できたことから、当該手引きへの反映も見据え、本業務にて鋼管挙動のばらつきをはじめとする常時・地震時の検証項目について分析を追加する。なお、分析にあたっては、計測データにノイズなどが発生していないか確認し、計測データ整理を行う。

【数量】

計測データの確認・整理0→1式

常時・地震時の検証項目に関する分析0→1式

(5) 既設フーチングの耐震照査手引き（案）の更新に関する検討【追加】

過年度業務において作成した「既設フーチングの耐震照査手引き（案）」に関して、基礎・地下分科会および耐震設計分科会で審議したところ、2016年熊本地震で発生した他機関管理の橋梁におけるフーチング破壊形態との対比や本手引き（案）の位置付け・補強方針等に関する新たな課題が抽出された。本検討は、これらの課題を解決するための調査・整理を行うとともに、その結果を踏まえて本手引き（案）の更新を行うため追加するものである。また、阪神高速道路の既設フーチングのうち、対策優先度が高いと判定された基礎（1基）に対する動的解析を行い、耐震補強の要否を検討するとともに、動的解析により耐震補強が必要と判断された場合には、対象基礎の耐震補強方法について検討し、概略の補強量を算出することを追加するものである。

【数量】

課題に対する調査・整理0→1式

動的解析の実施0→1式

耐震補強方法の検討0→1式

概算補強量の算出0→1式

既設フーチングの耐震照査手引き（案）の更新0→1式

（6） RC床版の更新・修繕手引き（案）の更新に関する検討【追加】

過年度業務において作成した「RC床版の更新・修繕手引き（案）」に関して、その後に当社が追加で図表等を作成しており、それらを反映するための更新が必要である。

また、本手引き（案）には、現在見直しが行われている特定更新工事等実施ガイドラインの内容

が多く反映されているため、ガイドラインの見直し結果を踏まえた更新も必要である。

本検討は、上記の通り、図表等の追加やガイドラインの見直し結果を踏まえて、手引き（案）の更新を行うために追加するものである。

【数量】

RC床版の更新・修繕手引き（案）の更新0→1式

なお、（1）～（6）の検討にあたっては、学識者・外部有識者およびグループ社員で構成する検討会を組織し、適宜審議を行う。

以上